

アイダホ州：小麦作柄と気象状況

2010年5月2日現在

概況 アイダホ州の2010年5月2日に終わる1週間の気象概況は、降雨を伴う低温気象であった。全州の観測所にて平均気温は平年を5~8度F下回り、降雨を記録した。N地区の最高気温は61~73度F、1週間の降水量は0.83~1.38インチ、SW地区の最高気温は69~77度F、平均気温は平年を6~7度F下回り、降水量は0.06~0.27インチであった。1週間の州平均農作業稼働日数は4.2日(前週:4.7日)であった。Topsoilの土壌水分は前週と同じ状態を保った。冬小麦の16%(昨年:18%)が節間成長期となったが、夜間の気温が低く生育は平年より遅れ気味であった。冬小麦の作柄は前週より評価が落ちた。春小麦の播種は全州の64%(昨年:65%、5年平均:70%)にて播種が完了し、27%(昨年:29%、5年平均:36%)にて出芽した。地区的にはN地区では76%にて播種が終了し、49%が出芽した。N地区の春小麦の進捗は昨年より早い、他の地区では平年より多少遅れていた。

土壌水分(*)

(%)		Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil	This week	0	13	77	10
	Last week	0	13	77	10

冬小麦の生育状況(*)

	This week	Last week	Last year	5-yr. Ave.
Jointed (%)	16	10	18	23

冬小麦の作柄状況(*)

(%)	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week	0	0	9	76	15
Last week	0	0	8	78	16

春小麦の生育状況(*)

(%)		North	Southwest	South-Central	East	State Ave.
Planted	2010	76	100	100	52	64
	Last year	57	100	97	51	65
	Ave.	67	98	98	62	70
Emerged	2010	49	99	57	10	27
	Last year	--	100	58	26	29
	Ave.	22	90	76	28	36

*) Source: National Agricultural Statistics Service, USDA-Idaho Field Office. Ave. means average of 2005,2006,2007,2008 and 2009 crop years

ご質問又はご意見は、OMIC USA Inc.小川正晃 ogawa.max@omicnet.comまでお願い致します。

以上

ご質問又はご意見は、OMIC USA Inc.小川正晃 ogawa.max@omicnet.comまでお願い致します。